

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあゆむ		
○保護者評価実施期間	R8年1月15日		～ R8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	R8年1月15日		～ R8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のことを十分理解し、利用者や保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成・支援内容の説明とそれに沿った支援が行われていること。 ・利用者は安心感をもって通所していること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝・夕にお子さんの様子や支援の仕方についてスタッフで語り合い、次への支援を共有・実施するよう心掛けております。 ・長期休みの活動等、お子様の成長や様々な経験が積めるような視点を持ちチームでPDCAサイクルを回しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間1人1研修の徹底とその確実な共有を図って参ります。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記に同じです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間1人1研修の徹底とその確実な共有を図り、学び続けて参ります。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなどの家族への支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会の活動支援においては、保護者の皆様へご協力しております。保護者会等の開催で保護者同士の交流機会を設けることについては、職員の時間的余裕が十分に確保できていないことです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後保護者会等の開催ができるかどうか検討して参ります。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ等との交流や、地域の他のこどもと活動する機会を設けること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの移動手段や時間調整、支援内容の複雑さを考えると積極的に進められなかったと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、放課後児童クラブ等との連絡調整が図れれば、機会を設けることが実現するかもしれません。事業所間で検討して参ります。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な通信等発行や、HP・SNS等の活用により、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や保護者に対して発信すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPやSNS作成の時間を、利用者の支援を手厚くする時間にするという考え方で運営させていただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の皆様に必要最低限のお知らせが抜けがないようにして参ります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスあゆむ

公表日 R8年2月13日

利用児童数 17

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	11	2	1	1		
	2	11	2	1	1	送迎の人員が不足しており、帰りの送迎が利用できません。	ご意見ありがとうございます。ご家族様の要望にはできるだけ対応して参りたいと考え、その都度検討を重ねております。
	3	13	2				
	4	13		2			
適切な支援の提供	5	14	1				
	6	14	1				
	7	15					
	8	14	1				
	9	15					
	10	10	1	1	3	長期休み等、可能な範囲での外食や買い物等社会交流参加があればよいと思う。	・今後保護者会等の開催ができるかどうか検討して参ります。
	11	6	1	3	5		
保護者への説明等	12	13	1			無回答 1	
	13	15					
	14	7	2		6		
	15	14	1				
	16	15					
	17	13	2				
	18	5	3	3	4	保護者同士の交流があればよいと思う。	昨年父母の会を企画した保護者様の情報提供をさせていただきました。今後も検討して参ります。
19	11	1		3			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1	1	4		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	2		2		
	26	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	2				
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスあゆむ		公表日		R8年2月13日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	・建物全体を使っている工夫 ・スペースが狭いながら大人も子供も工夫して過ごしている。	・利用定員数の増加成長に合わせたスペースなど工夫や改善が必要だと思う。 ・現時点で手狭で養護学校の児童が成長したらさらに狭くなりそう。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	4	・職員が休みの日は、部分的に管理者や給食の先生などの手を借りている。	・発達や特性に合わせた支援の必要性が多様になっているので、職員数や支援の連携に工夫や改善が必要だと思う。 ・人員基準は満たしているが、職員が欠員となった際にすぐに補充が難しい状況があり、サポートに入る職員も別業務で席を外すことが多く、休暇の調整が難しくなる場面がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、こどもの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・視覚支援を取り入れてわかりやすく工夫している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	・更衣室なども使うが工夫している。 ・スペースは限られているが個々に合わせた環境をできるだけ提供できるように努めている。	・現状では十分に落ち着いてサポートできる専用スペースが確保しづらい状況がある。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・日々のミーティングで意見を出し合う。	無回答1 ・あらゆる業務が改善の対象となることを一人一人が自覚しながら日常的に改善を図る必要がある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・要望を伺い対応している。（一斉メールシステム構築など）	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1		・支援内容について話し合う等の際に管理者を交えながらより円滑に意見交換できる仕組みがあれば、専門性が発揮できると思う。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		無回答1 ・今後実施すると伺っている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			・法人内で提案される研修について、さらに内容が現場のニーズに合った内容にし、つなげていきたい。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	・ 父		・今後保護者会等の開催ができるかどうか検討して参ります。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	6			
	13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	個別支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			・より具体的な支援内容を立案できる様にしたい。
	17	活動内容の立案をチームで行っているか。	6		・長期休みの活動などは、子ども達の成長や様々な経験が積めるような視点を持ちチームで立案している。	

支援の提供	18	活動内容が固定化しないよう工夫しているか。	6			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	6		・地域との直接交流はあゆむとしてはないが、地域の文化祭に出展し、何名か行ってくれて、地域の方と交流したということがある。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6				
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			無回答 1
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	・ケア会議参加。	無回答 1 ・関係機関との連携体制は概ね整っていると思うが、支援により効果的に活かすという点では、さらに工夫できる部分があると思う。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所・保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		無回答 1 ・利用児童の関係で、ここ数年は事例なし。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2	・放デイ調整会議参加。	わからない
	32	放課後児童クラブ等との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		・今年度はなし ・実施しているかまでは不明だが、保護者中心の家族の会の支援体制はある。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		6		<ul style="list-style-type: none"> ・実施しているかまでは不明だが、保護者中心の家族の会の支援体制はある。 ・保護者会の要望は毎回あるが難しい面もある。 ・顔合わせの機会だけでもあったほうがいいのかも思わないと思う。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	2		無回答1 <ul style="list-style-type: none"> ・文書で情報提供している。 ・定期的ではない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待したり地域行事に参加したりする等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・町内の文化祭に子どもたちの作品を展示させていただいている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			無回答1 <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの周知はしていない。 ・火災や地震などの訓練を行っているが、その他の災害や事故などのマニュアルの理解、訓練等をさらに行っていく必要があると思う。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・火災や地震などの訓練を行っているが、その他の災害や事故などのマニュアルの理解、訓練等をさらに行っていく必要があると思う。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・指示書まではないが、医師の意見を家族から聞いている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2		無回答1 安全計画に基づく取組内容について、家族等へ個別に周知が必要となる場面などがなく、実施状況の説明が難しい。 必要な場合には適切に情報共有できるように努めていきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの事例を具体的に整理し確認できる形にしていく必要があると感じる。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・そのような対応の必要なお子さんがいないので現在行っていない。 	